



# 心できる区政めざし 2016年もがんばります



昨年の漢字には「安」が選ばれましたが、安全保障関連法＝戦争法の強行など、安倍政権の暴走が際立った年でした。一方、「SEALDs」や「安倍政治を許さない」なども流行語大賞に選ばれるなど、国民の運動も大きく盛り上がった年でもありました。



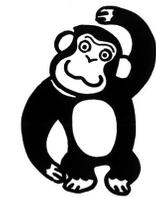
日本共産党区議団と和泉なおみ都議

## 2016年度

### 予算要望書を区長に提出

日本共産党葛飾区議会議員団は、2016年度予算要望書をまとめ、12月10日に青木区長に手渡し、懇談を行いました。この要望書はこの間、区内市民団体、労働組合、その他さまざまな団体、個人から寄せられた要望をまとめたもので、全部で347項目になります。うち10項目については、重点要望として特記し、提出しました。

現のために頑張ります。2月上旬には、来年度予算案の概要が発表され、中旬には予算書や議案が提案され、予算議会が始まります。今年も条例提案や予算



### 創業支援などが党の提案も反映、しかし切実な願いには程遠い内容に

区の基本計画は2013年度から2022年度の10年間の計画です。3年ごとに前期、中期、後期とわけ、計画実施の到達、新たな行政需要や

環境の変化などを考慮して、計画を見直しています。来年度からが中期にあたり、区は中期実施計画(素案)を12月の区議会定例会に示しました。



わが党が提案した創業支援計画の策定と事業の

実施などは盛り込みました。だが、保育所や特養の待機解消、介護保険の制度改革から区民を守る姿勢がなく、低所得者に対する生活支援なども具体的な指標は不十分なもので

す。なお、中期実施計画(素案)に対する意見は、1月7日まで、パブリックコメントとして提出することができます。

## マイナンバー

### 制度の前提が崩れる

今年1月1日から、マイナンバーの運用が開始されますが、12月に区内の約5000世帯の通知カードが発行されていない事が、総務大臣の記者会見で明らかになりました。さらに、昨年12月時点で区内約10世帯に1世帯の割合で通知カードが届いていないことも明らかにになりました。

行政運営の効率化の名目で導入された同制度ですが、国民にはメリットはなく、情報の漏えいなどリスクのみが拡大します。混乱を悪用した詐欺事件なども発生しています。通知カードが届かないことで、制度そのものの脆弱性が露呈したかたちです。

昨年12月の第4回定例会で、マイナンバー制度を区独自のサービスにも適用することに反対しましたが、制度の前提が崩れた以上、マイナンバー制度そのものを中止すべきです。



### 新しい年によせて

参議院議員 田村智子

新年早々からの国会開会、あわただしい年末年始となりました。「戦争法廃止を」という草の根の運動も休日返上で広がるなか2016年のスタートです。昨年、「戦争法を許すな」と取り組まれた区民集会に、私も連帯のあいさつに駆けつけましたが、広範な方々の参加と賛同にとて、

も励まされました。元区長、前区議会議長と一緒に「がんばろう!」と声をあげることもできると思ってもよいませんでした。東京都主催の「原爆犠牲者追悼のつどい」も区内で開催され、核抑止力や戦争では平和はつくれないという被爆者の魂からの叫びも胸に刻みま



発行 日本共産党  
葛飾区議会議員団  
03(5654)8520(直通)  
責任者 中村しんご

## 日本共産党 葛飾区議団だより

日本共産党区議団のホームページをごらんください  
<http://www.jcp-katsushika.jp/>





12月9日の「戦争法廃止かつしか集会」に集まった区民  
昨年12月9日に区内で行われた集会には、450人の区民が詰めかけました。  
新たに元区議会議長で現職の議員なども参加し、さらに区民の闘いの輪は大きく広がっています。

# 旧柴又職員寮を営利企業に提供

## ―区民・議会無視の区有施設の活用

区は、総務省の公共施設オープンリノベーション推進事業を活用し、柴又7丁目にある旧職員寮を突然ホステルに改装するとし、その改装費に1億円もの税金を投じようとしています。昨年2月の議会では、旧柴又職員寮について「宿泊施設の整備は困難であり断念した」と副区長は答弁していました。

総務省の「事業」は、公共施設を民間企業に活用させるものですが、企業から区に提案があつてから短い



旧柴又職員寮

「決まった後に説明会開催は問題だ」という意見が多数あがったのは当然です。今回のホステル整備は、昨年から今日いたるまでの経過から言っても、議会軽視、区民無視という青木区政の姿勢が正面から問われている問題です。

# すし詰め学童保育の改善こそ

68名が在籍する花の木小学童保育クラブが昨年火事になり、近くの児童館に間借りをしましたが、そこには既に80名の学童があり、一時は148名の児童がひしめく状態になっていました。本来、学童保育クラブの定員は40名以下が望ましいとされていますが、区は待機児童を出さないことと学校内に学童をつくることを建前としてきたために、需要

## 「辺野古・新基地建設」ダメ!

「沖縄県辺野古沖への新基地建設を推進せよ」という趣旨の、国に対する意見書(案)が自民党から提案されました。2014年の県知事選でも、総選挙でも、「新基地建設反対」はオール沖縄の意思であることをしめしています。

施設になっていきます。さらに区は、放課後の遊び場の提供である「わくわくチャレンジ広場」と資格者が配置されている学童保育クラブの一体化を實行することにしていますが、こうしたことは問題外です。

一自治体である葛飾区議会がこんな意見書を出すのは、地方自治に反するものであり、現在国と沖縄県との間で裁判闘争がおこなわれているものと、筋違いです。もちろん、共産、公明、民主、政策葛飾のオール反対のもと、本会議には上程されませんでした。



## 修学旅行と就学援助

区議会議員 中江秀夫

現在、長女は中学2年生、来年度の修学旅行にむけて費用の積立がはじまっています。葛飾区の場合、費用は1人平均約6万円です。就学援助という国の制度があります。経済的に大変な家庭に対して、給食費や教材費、修学旅行費などの支給をします。ここで問題なのは、その支給日です。

例えば、給食費は各学期末にまとめて、修学旅行費は実施したあとの翌年1月。支給されるまでには各家庭でお金を用意しなければなりません。もしお金を用意できず、修学旅行にいけないう子がいたとしたら…。みんなが、お金の心配をしないで元気に学校に通えるように、改善が必要です。

学童保育クラブは、待機児解消に見合う建設こそが求められているのです。



## 生活法律相談

区内で週に1〜2回の割合で生活法律相談を行っています。(事前に連絡をお願いします。)



第三水曜日  
中村しんじ区議  
0900(8686)2671



第二木曜日  
三小田准一区議  
0900(8040)1181



第四水曜日  
中江秀夫区議  
0900(2176)5756



第三金曜日  
おりかさ明美区議  
0900(3524)6719



第一水曜日  
天野ゆうや区議  
0800(5462)1100



第二水曜日  
和泉なおみ  
都議会議員  
社会保険労務士  
03(5671)0850